

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	10			広さ的には訓練室は64㎡で勉強スペースと自由活動スペースはパーティションで分けており十分な空間を確保しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	7	3		管理者1名 保育士2名 指導員7名で他事業所に比べると適切に確保されています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	10			開設時よりバリアフリー化されています。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	7	3		全員参画する会議等をとおして、個人ごとの目標を設定し支援にあたっている。半年後にはその振り返りも行っています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9	1		毎年保護者向けアンケートを行ない、改善すべき点は職員間で共有し改めています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	10			ホームページで閲覧できるようになっています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		2	8	現在非実施であるが今後は実施する方向で考えています。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	10			月3回FC本部のオンライン研修と適時外部研修も希望者を募って行っています。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	10			全員参画してアセスメントを行い、その情報を共有し、日々児童の変化に対応しながら柔軟に組み立てをしています。
適切な支援の提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	9	1		FC本部作成のアセスメントツールを利用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	9	1		毎日の運動遊びや外出しての体験活動などはその都度担当を決めて綿密に計画し実行しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	1		個々の状況に合わせて、修正やアレンジを加えて固定化しないように努めています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8	2		平日短時間なので個別支援中心、祝日長期休みは団体行動としての療育計画を立案し実行しています。

⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	1		個人の状況や保護者のニーズにも対応しながら個別と集団を適切に組み合わせ計画しています。
⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	10			毎日朝礼を行ない、支援の内容や気になることの共有、また 個別の対応等の役割分担を決めて支援しています。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	4	3	支援終了後に問題点が発生した場合は翌日の朝礼で共有し改善に努めています。
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	4		日々の支援記録として、活動の様子や気になることを記入し、会議等で検討する資料として保存しています。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	10			半年に1回見直しのモニタリングを行ない、職員参画のアセスメントも同時並行しながら、支援会議で方向性を確認して個別支援計画書を作成し、保護者に同意を得て支援を行なっています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	5	5		学習や運動だけでなく、共生社会の実現に向けたソーシャルトレーニングやビジョントレーニングなど複数組み合わせで行っています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	3		管理者および児童発達支援管理者、保育士が参加しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	9	1		毎月下校時間表のコピー、毎日の下校時間等の変更は学校と家庭の双方から情報の提供をいただき、トラブル等がないよう適切に行っています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	記入不要	記入不要	記入不要	現在対象児童はおりません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		7	3	就学前に利用されていた施設等は相談支援を通じて情報を得て、支援計画に反映させていただいています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	5	3	現在情報提供の依頼はないが、保護者の同意があれば提供していきます。

の 連 携	②⑤	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	1	7	両支援センターとの連携はないが、利用者が通っている他事業所や相談支援事業所との連携をとり情報交換できるよう努めてまいります。
	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	6	3	放課後児童クラブとの交流はないが児童館を利用するときは一緒に活動する機会があります。
	②⑦	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか		5	5	ここ3年コロナ禍のため、招集自体がなかったが今後は必要であれば参加していきます。
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	3		ラインや送迎時等で日頃から保護者と情報共有を行ない、より良い支援が提供できるよう努めています。
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	2	7	現在はペアレント・トレーニング等の支援に該当する支援は行なっていませんが今後は研修等を通じて保護者により良いアドバイスができるよう事業所全体で取り組んでまいります。
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	10			契約時丁寧に説明しています。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9	1		保護者からの悩みや相談等につきましては個々に対応する部分と事業所全体で共有する部分に分けて対応させていただきます。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	4	3	保護者会につきましては、今般のコロナ禍により3年実施できませんでしたが、今年から再開し、保護者同士の連携にも寄与したいと考えています。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	2		管理者と協議し、速やかに対応できる体制を整えています。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	10			毎月「プログラム」の配布や「おたより便」を通して活動情報の発信をしています。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	9	1		鍵付きの書庫で厳重に管理しています。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9		1	児童の人権や尊厳には十分配慮した対応と保護者にはラインやメール等で適時発信させていただいています。

	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	7		3	現在は行なっていませんが今後の課題と考えております。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	9	1		左記のマニュアルはすべて策定していますが、今後は保護者会等を通してお伝えしていきます。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	10			消防訓練は年2回、避難訓練は年4回計画し実行しています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	10			全員年1回FC研修を受講しています。管理者等は外部研修も年1回受講しています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	記入不要	記入不要	記入不要	対象児童はおりません。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	記入不要	記入不要	記入不要	対象児童はおりません。
	④⑬	ヒヤリ・ハットを事例集を作成し事業所内で共有しているか	10			事例集は作成していませんが児童の生命と大事故に繋がる場面があった場合は全員で共有し、再発防止に努めてまいります。